

市報

松江

2

February

特集

ICT活用による
主体的で個別最適な学びの実現



2月11日は
出雲そばの日

2025年 令和7年 Vol.239

MATSUE

ICT活用による主体的で 個別最適な学びの実現

学校教育課 ☎55-5078

GIGAスクール構想の実現へ向け、全国の学校でICT（情報通信技術）が活用され、教育のあり方が変化しています。本市でも、ICTの効果的な活用により、「主体的で個別最適な学習」の実現とデジタル社会で活躍できる人材育成をめざしています。現在の取り組みの一部をご紹介します。

🌐 | GIGAスクール構想とは

文部科学省が進める教育改革の構想。ICTを活用できる環境を整備し、これまでの教育に組み合わせることで、“多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、一人一人の特性にあった教育”を実践することなどを掲げています。



〈文部科学省ホームページ〉

📶 | ICT（情報通信技術）とは

情報の収集・処理・伝達などを支援する技術の総称です。教育分野では、ICTの活用としてオンライン授業やデジタル教材などを導入することで、学習の効率化と多様化を図っています。特にGIGAスクール構想により、児童・生徒一人一人に学習用端末が提供されることで、ICTの教育活用が一層促進されています。

☁ | 本市の取り組み経緯

市の小・中・義務教育学校では、令和2年度に1人1台のタブレット端末導入やネットワーク整備を行いました。その後も市独自に作成した「**松江市GIGAスクール構想**」に基づき、ICTを活用し、一人一人の教育的ニーズに対応した学びを進めています。



〈市ホームページ〉

さらに

玉湯学園は令和5年度から文部科学省の事業である「リーディングDXスクール」の指定校（全国で200校）として、市内でも先進的にICT活用を進めています。





タブレット端末を活用し“主体的で個別最適な学び”を実現するための授業の一例

個別最適な学びとは

こどもたち一人一人の特性に合わせ、得意を伸ばし、苦手を補う学習のかたちです。市では、ICTを活用することで、こどもたちが自分にあった学習法を見つけ、主体的で個別最適な学びを進めることをめざしています。

▲市が児童・生徒1人1台
配備したタブレット端末

	小学校(義務前期) 1・2年	小学校(義務前期) 3・4年	小学校(義務前期) 5・6年	中学校(義務後期)
個別学習 	- 草花の観察用の写真などを撮影 - 撮影した写真を使った資料作成	- インタビューやレポート動画の撮影 - グラフの作成	- インターネットを活用した調べ学習 - 情報の集約、比較	- インターネットを活用した調べ学習 - 地図やグラフを用いた資料作成
	- 成長段階に応じた端末の操作やタイピングの習得 - 端末を家庭に持ち帰り、課題やデジタル教材を利用した予習復習に取り組む - 運動、書写、演奏などを記録し、再生することで自己の課題を見つけ、技術の向上を図る			
協働学習 	- 撮影した写真などを用いて気が付いたことなどを説明 - お世話になった人へのビデオメッセージを作成	- 資料を持ち寄ってグループでひとつの資料を作成 - 画像を組み合わせたアニメーション作品を作成		- 動画や写真などを用いた資料や作品の作成 - 遠隔地や海外の学校などへの情報発信や意見交換
	クラウド(インターネット)上で意見交換や共同編集をすることで複数の意見を共有し、議論を深める			
一斉学習 	- 電子黒板などを活用し、デジタル教科書や先生が作成した教材などを共有 - 児童生徒用の端末画面を電子黒板に映し出し、学級全員で情報を共有			

※紹介した授業での活用はあくまで一例であり、学校ごとにこどもたちの特性に合わせた授業に取り組んでいます

主体的で個別最適な学びが実現すると…

- ① こどもたちは自ら考え、行動する力を身につけます。
- ② 学習意欲が向上し、自己肯定感も高まり、社会での活躍に必要なスキルや、安全かつ適正に情報技術を活用できる知識を効果的に習得できるようになります。
- ③ 多様な学びの機会を通じて、協働する力や問題解決能力も育まれます。



メディア教育はICT活用と両輪で進めています

現代のこどもたちは、学習以外でも多くの電子メディア機器にふれていて、インターネットやSNSでは嘘があったり、身に危険がおよぶ場合があります。ICT活用に合わせて、こどもたちが正しい知識をもち、適切に判断して行動できることをめざした「メディア教育」の取り組みを進めています。



美保関小・中学校のこどもたちに電子メディア機器の適切な使用に関する授業を行いました。(令和6年11月26日)

12/15



第48回松江市スポーツ少年団 親子運動会

松江市スポーツ少年団の団員と保護者、指導者が一堂に集い、障害物リレーやみんなでジャンプなどさまざまな競技を行い、普段は別々に活動を行っている他種目の団員などと親睦を深めました。

12/22



松江市役所新庁舎 工事現場市民見学会

現在は工事のため、普段は立ち入ることができない1期棟の地下1階部分や、2期棟工事範囲の一部の見学会を行いました。親子でのご参加もあり、多くの人に建物の特徴の1つである免震装置や、建物の構造部材、大型の工事車両などをご覧いただきました。

松江市ホームページ



防災メールに登録しましょう。
QRコードを読み取って、
空メールを送ってください。



商標について：QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

松江まちかど

ダイアリー

市報

松江

目次

- 02 ICT活用による主体的で個別最適な学びの実現
- 04 松江まちかどダイアリー
- 05 松江市長 上定昭仁の「上を向いていこう」／まいぶんTIME
- 06 安居楽業／シリーズ松江の文化力×未来
- 07 松江の皆さんこんにちは。／マイレポート
- 08 松江職人商店街 LINE スタンプラリー
- 09 松江市手話言語条例を制定しました
- 10 暖房器具が原因となる「火災」に注意しましょう
- 11 消防団員募集中！！
- 12 所得の申告をお忘れなく！
- 14 4月20日(日)は松江市長・市議会議員選挙投票日です／6年度 明るい選挙啓発ポスター作品入選者
- 15 野菜・運動はたりていますか？ ～2月は生活習慣病予防月間です～／大口町交流事業「ウインタースクール」
- 16 子育て・健康・福祉
- 18 障がいのある人もない人も共に住みよいまちづくり条例 市長表彰／令和6年度上期松江市公営企業の経営状況
- 19 情報ひろば
- 24 でかけてごしない～イベント情報～
- 26 原子力広報

松江市長 上定 昭仁 の

上を向いていこう

Vol.43



「ICTを活用した
ハイブリッドな教育を
進めています！」

松江市では、国の「GIGAスクール構想」に基づき、ICT（情報通信技術）を活用した学校教育に力を入れています。令和3年10月までに市内すべての市立小学校・中学校・義務教育学校に、児童・生徒1人1台ずつのタブレット端末を配備するとともに、各教室や理科室に電子黒板を設置しました。昨年9月には、私自身、義務教育学校玉湯学園を訪問して、小学1年生が図工の授業で描画ツールを用いて作品の紹介カードを作る姿や、玉湯川の自然環境研究に当たって複数人で資料を共同編集する小学4年生の様子、中学2年生が中部地方についてネット情報を共有しながら議論する模様など、ICTを有効に活用した授業を視察しました。なお、玉湯学園は、令和5年度に文部科学省が全国で200校を指定する「リーディングDXスクール」に選定され、ICT活用教育を先端的に推進しています。

ICTを活用した学習機会の提供により、効率的・効果的な「二斉学習」がしやすくなるだけでなく、児童・生徒の理解度に応じた「個別学習」や、グループなど複数人で取り組む「協働学習」を容易に行えることが、学校での学びの充実につながり大きなメリットとなります。



〈タブレットを操作する児童〉



〈電子黒板を活用した授業〉

令和4年6月からは、学校の授業で使用するタブレット端末を家庭に持ち帰ることとし、デジタル教科書や電子ドリルを家庭学習に活かすことができるようになりました。さらに、AI（人工知能）を活用して、一度間違えた問題や理解できていないと予想される問題を解析して出題する機能も搭載するなど、日々利便性が高まっています。また併せて、登校するのが難しいこどもたちを対象にした、オンライン授業プログラム「ボンねっと」を令和6年5月から本格的にスタートし、顔を出さなくても遠隔で授業が受けられる体制を整えました。松江市では、こどもたちにとってベストな教育環境の構築・維持に努め、自然や歴史など本市ならではのユニークな地域資源と合わせて最大限活用することで、「夢を実現し未来を切り拓く」有望な人材を育んでまいりますので、市民のみならずのご理解とご協力をよろしく願います！

（※）GIGAスクール構想
令和元年から開始された、全国の児童・生徒一人一人に情報端末（タブレットなど）と高速通信ネットワークを整備する取組み。詳しくは、本誌2、3ページをご覧ください。

まいぶんTIME

市内の古墳について紹介します♪

やわたかしまやま vol.22 八幡鹿島山古墳 (八幡町)

八幡鹿島山古墳は竹矢公民館の西方で発見された古墳です。昨年の6月から8月にかけて行った発掘調査によって、5世紀前半につくられた一辺40mほどの大型方墳であることがわかりました。

また、県内では初めて「船が線刻された円筒埴輪」が見つかりました。古代において船は死者の魂を運ぶ神聖なものとして認識されていたため描かれたと考えられます。



「船が線刻された円筒埴輪」



復元図

全国でも20数例しか
報告されていないんだって



田和山通勝キャラクター TAWAYAMAN

【問い合わせ】埋蔵文化財調査課 ☎55-5284

地域おこし協力隊の

あん きょ
安居 楽業
らく ぎょう



〈松江市地域おこし協力隊〉

vol.4



豊かな松江の暮らし

8期生 河邊 匡太
かわべ きょうた
〈神奈川県鎌倉市出身〉

家族3人で松江に移住して、1年9カ月が経ちました。想像していた以上に松江での日常生活は豊かで、家族としても個人としても楽しく過ごしています。感性豊かなこともが育つ環境を求めて、境港出身の妻の両親のルーツである松江に移住しました。移住したときは保育園児だった息子は小学生となり、東京では複合商業施設が主な遊び場だったのも昔の話で、今や一番好きな遊びは「生き物採り」となっています。妻は都会での息詰まる生活から地元に戻り、親や友人たちにも会いたいときに会える環境で心が緩み、表情が優しくなりました（こんなことを書くとき怒られそうです）。私は松江市民ランナーとして、平日は松江城と宍道湖沿いを走り、土日は大橋川・中海、山と田んぼの景色を見ながら走って、豊かなランニングライフを満喫しています。

に欠かせない伝統的な食材があり、それらが感覚的にも身近に感じられます。松江は、四季折々の原風景が広がる場所だとも感じています。最近も、公民館で「ぼてぼて茶」を体験したり、宍道湖でハシビロガモを発見したり、日々新たな松江の魅力を発見していて、次は何を発見できるのかとワクワクしています。私は地域おこし協力隊として、「まちづくり」というテーマで活動しています。松江の魅力は、日々の暮らしから生み出されているものと思っています。これら松江の素敵な日常生活を残し続けていく、そのための「まちづくり」のお手伝いをいろいろな地域でさせてもらっています。



〈来待でのスタジオツアーの様子〉 〈移住フェアでのブース出展の様子〉

シリーズ「松江の文化力×未来」

松江の文化力の次世代を担う人を紹介します！

Vol.19



あべ まりな
安部 満里奈

松江市八束町出身・市内在住。小学生の時に島芝翫節と出会う。現在は島芝翫節保存会に所属し、精力的に活動や小学生への指導を行っている。

「島芝翫節」は江戸時代に、江戸で名のあつた歌舞伎俳優の芸風を讀えて歌われた民謡で、現在では全国で唯一八束町に残る伝統芸能です。私が島芝翫節を始めるきっかけになったのは、小学校のクラブ活動です。八束小学校（現・八束学園）では4年生からクラブ活動が始まり、その中の1つに島芝翫節がありました。学校の文化祭できれいな衣装をまとい、踊る先輩たちに憧れていたこともあり、迷わず島芝翫節を選びました。その後、進学や結婚、子育てなどで島芝翫節との距離が生まれる時期もありましたが、好きな気持ちはずっと変わらず持ち続けており、現在まで活動が続けることができています。



〈踊りを披露する安部さん（前列中央）〉

【問い合わせ】文化振興課 ☎ 55-5517

大好きな八束・島芝翫節
しましかんぶし

松江の皆さん こんにちは。



こはら とおる
古 原 徹

2003年、松江北高校卒業。東北大学工学研究科修了。2009年アサヒビール入社。スーパードライ生ジョッキ缶を生み出した後、アサヒユウアス株式会社を社内起業。副業で女子美術大学の非常勤講師も務める。



この度、松江観光大使を委嘱いただきました。古原徹と申します。世間では、「スーパードライ生ジョッキ缶」の生みの親として知られています。生ジョッキ缶の大ヒットは嬉しかったのですが、売れば売れるほどゴミが増えるビジネスモデルに、もやもやを感じていました。子どもができたことをきっかけに、「会社の利益のための仕事」から「将来世代のための仕事」に軸足を移したいと考え、SDGs関連事業の開発に自ら着手。機に恵まれて、サステナビリティに特化した新会社「アサヒユウアスを社内起業することができました。アサヒユウアスは、地域共創と資源循環を事業軸としており、自治体や企業と連携したサステナブルな製品開発を行っています。全国の自治体と共創する中で、「地元でも何かしたい」という想いが強くなり、松江市がSDGs未来都市に選定されたタイミングで、松江市にアプローチ。宍道湖のシジミ殻を再利用した「森のタンブラー宍道湖シジミ」を共同開発



＜森のタンブラー
宍道湖シジミ＞

し、販売を開始できました。この商品のほか、母校である松江北高校前校長の泉先生とのご縁をきっかけに、松江北高1、2年生に向けて講演とワークショップをする機会をいただきました。実体験を元に、「会社にとらわれない、楽しい仕事のつくりかた」を伝えるとともに、生徒のアイデアを楽しく引き出すワークショップを開催。大変、盛り上がりました。前半の生ジョッキ缶開発秘話は、生徒よりも大人に刺さっていたかもしれません（笑）。松江観光大使として、これまでの人生でつちかっただけの企業、自治体、アカデミアとのコネ・チエを最大限活用し、「松江×○○」のコラボで新価値を生み出し、松江の発展に貢献していきたい。何か一緒にやってみただけです（笑）。FaccbookやXなどからお気軽にコンタクトください。

「東京松江会」への入会者を募集しています。関東地方在住の人をご紹介いただける人はご連絡ください。
〒140-0001 品川区北品川1-1-16 第2小池ビル6階 樹さんびる内 東京松江会事務局
☎090-1188-0776（幹事長 境 真樹）✉tokyomatsuekai@gmail.com 東京松江会ホームページ→

まちをよくする マイルレポート

ブランディングって面白い

松江商工会議所青年部副会長

武田 冬也

松江YEG（松江商工会議所青年部）は、松江で仕事を45歳以下の青年経済人の集まりです。私たちが松江YEGは、複数の委員会と構成されており、6年度は「総務」「地域活性化」「ビジョナリー」「YEGネットワーク」そして私が副会長として担当する「ブランディング」の5つの委員会が活動しています。

ブランディングをしたい対象が、自分や組織、商品など形はさまざまありますが、大切なことは、知ってもらいたい気持ち。と知ってもらおう相手を知ること。何やらややこしい言い方にはなりますが、従来の情報を送り続けるだけではなく、私たち自身が、まずは知ってもらいたい対象を知るからブランディング活動がスタートしました。

このブランディング委員会では、広報を担っている一面もありますが、その名の通り会内外にブランディングを行う委員会になります。みなさんは「ブランディング」と聞くとあまりよく知らなかったり、少し敷居が高いと思われるかもしれません。ですが、例えば興味をもってもらいたい方と会話をする時に、表情や話し方、身だしなみなどの普段当たり前に持っている「自分をよく知ってもらおう」ための所作も一つのブランディングと考えると意外とできちゃう気がします。

そして昨年10月、総合広告代理店である電通九州様から講師をお招きし、ブランディングについての勉強会を開催した際、「ブランディングとは、人や企業の気持ちを持った先にあるモノ」と講師の方が話をされていた。私自身とても良い言葉だなと思うと同時に「これコミュニケーションという言葉でも置き換えられるんじゃないか？」と思いました。



によっては言葉も選び、伝えたい事を伝えます。企業が人とコミュニケーションしたい場合は、視聴者がどう見てくれるかを考え、チラシや新聞、テレビCM、ネットという媒体を選んで伝えたい事を伝える。相手のことを考えてメッセージを伝え、自分を知ってもらうということはブランディングであり、コミュニケーションとして置き換えて考えてみると、普段目にするさまざまな広告から今までと違ったメッセージが見えるのかもしれない。

松江 職人商店街

観て！ 食して！
体験しよう！

LINE スタンプラリー

開催期間：1月24日(金) ▶ 3月31日(月)

松江の職人商店街の対象店舗を利用するとスタンプゲット！
スタンプを3つ集めると抽選でデジタルギフトが当たります！

※ゲットできるスタンプは1店舗につき1個です。

職人商店街の店舗は優れた職人の技を
「観て、体験できる」、また飲食や買い物を
楽しめる店舗となっています！



参加方法

①市公式 LINE を
友だち登録して
スタンプカード
を取得

※友だち登録がお済みの人はリッチメニューからスタンプカードを取得



②対象店舗を利用し、提示されたQRコードを読み取るとスタンプゲット



③スタンプを3つためるとアンケート回答ボタンが表示
アンケートを入力して応募



④応募者の中から抽選でデジタルギフトをプレゼント！

※当選者にはLINEでギフト取得のためのURLを送付します。デジタルギフトはPayPayやAmazonギフトなどに交換できます。



友だち登録は
こちらから！



景品 (デジタルギフト)

1等：10,000円× 3名様
2等：5,000円× 5名様
3等：1,000円× 10名様
4等：500円× 50名様

スタンプラリー詳細・
対象店舗はコチラから



お問い合わせ：広報課 ☎ 55-5125

松江市手話言語条例を制定しました

障がい者福祉課 ☎55-5304

市民一人一人が、手話が「言語」であることを知り、障がいの有無にかかわらず、互いに尊重し支え合い、安心して暮らせる共生社会の実現をめざして、6年12月20日に松江市手話言語条例を制定しました。

条例の目的

- (1) 手話がかげがえのない「言語」であることを、市民の皆さんに知ってもらう
手話は、ろう者（聴覚に障がいがある人のうち、手話を用いて生活する人）が日常生活や社会生活を営むうえで、欠かすことのできない重要な言語です。
- (2) 手話の普及や、手話を使いやすい環境づくりを通じて「共生社会」を実現する
市民や事業者の皆さんと行政が、一体となって手話に関する取り組みを行い、障がいの有る、無しにかかわらず、誰もが住みよい共生社会の実現をめざします。

詳細は
こちら



〈市HP〉

条例では、松江市、市民、事業者の皆さんの役割などを定めています。

松江市(行政)は何をするの？

手話を多くの人に知ってもらうため、また手話を使いやすい環境づくりのために、さまざまな取り組みを行います。

手話を学ぶ機会の確保

地域の方が気軽に参加できる手話講座や、こども向けの手話教室を開催します。



手話通訳者・要約筆記者の派遣

病院の受診や各種窓口への手続きなどの際に、手話通訳者や要約筆記者を派遣します。



市民は何をしたらいいの？

手話を理解していただき、市の取り組みなどにご協力ください。

たとえば…

- 手話に興味を持ち、手話について学ぶ
- 聴覚に障がいがある人への配慮について学ぶ
- 市が主催する手話講座や、地域の手話サークルに参加する



事業者(会社やお店など)は何をしたらいいの？

手話の理解と市の取り組みへご協力ください。また、ろう者が利用しやすいサービスの提供や働きやすい環境づくりにご協力ください。

たとえば…

- 手話によるあいさつを覚える
- できる限り文字やイラストで情報提供する



暖房器具が原因となる「火災」に 注意しましょう

消防本部予防課 ☎32-9121

石油ストーブ、電気ストーブ、こたつといった暖房器具の使用頻度が高い季節です。すぐに温まり、暖を取るのに便利な器具ですが、火災や事故が後を絶ちません。火災や事故を防ぐために気を付けなければならないポイントを紹介します。

✓ 石油ストーブを安全に使うポイント

- ☐ 火を消してから動かす・給油する
- ☐ スプレーやガスボンベを近づけない
- ☐ 燃えるものを近づけない
- ☐ 廃棄時には灯油や乾電池を抜いておく
- ☐ ほこりを取り除いておく
- ☐ 1時間に1～2回換気する
- ☐ 前シーズンの灯油を使用しない
- ☐ 使用する燃料を間違えない

暖房器具火災の注意点



<石油ストーブ>



<電気ストーブ>



<電気こたつ>

出典：独立行政法人 製品評価技術基盤機構

住宅火災を防ぐために

これから春にかけては空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節となります。火災の発生を防ぎ、火災から命を守るには、日頃からの備えが必要です。ご家族で住宅火災からいのちを守るための対策をご確認ください。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣



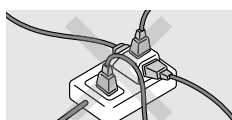
①寝たばこは絶対にしない、させない



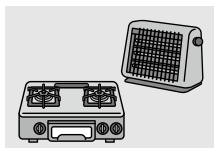
②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



③こたつを使うときは火のそばを離れない



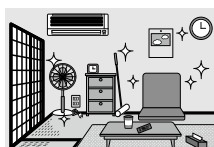
④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く



①火災の発生を防ぐために、ストーブやこたつなどは安全装置の付いた機器を使用する



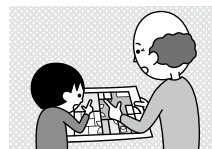
②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する



④火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく



⑤高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

出典：総務省消防庁

令和7年春季全国火災予防運動

3月1日（土）～7日（金）まで、春の全国火災予防運動が全国各地で実施されます。

市消防本部では、住宅用火災警報器の適切な維持管理方法の周知など、住宅防火対策の推進を重点項目として運動します。

消防団員募集中！！

～年齢や職業を超えた絆がある～

消防総務課消防団室 ☎32-9113

消防団は、「自らの地域は自らで守る」の精神で、普段は別の仕事をしている地域住民が集まり、火災や災害に備え活動している最も身近な防災組織です。

こんな活動をしています

普段は、地域の人に火災の予防を呼びかけたり、災害に備えて、訓練などを行っています。

訓練

- ▶放水訓練・・・火を消すためのポンプを使った訓練
- ▶水防訓練・・・川の氾濫などを防ぐための土嚢づくりなどの訓練
- ▶規律訓練・・・集まり方、並び方、声の出し方などの訓練

日々の点検や見回り

- ▶巡回・・・カンカンと音を鳴らしながら地区内の見回り
- ▶水利点検・・・火災の際に使用する消火栓や防火水槽の点検
- ▶設備や用具の点検・・・消防車やポンプの点検

広報・啓発活動

消防団の認知度向上と理解を深めてもらえるよう、小学3年生を対象とした出前授業を実施するとともに、小学生向け副読本「地域を守る消防団のしごと」を市ホームページで公開しています。

副読本は、大人が見ても分かりやすい内容ですので、ぜひご覧ください。



↑〈放水訓練〉↓



〈出前授業〉



〈副読本 地域を守る消防団のしごと〉

消防団員募集中！

- ◎松江市消防団では消防団員を募集しています。
- ◎18歳以上で、市内在住または通勤、通学している人は男女問わず入団することができます。
- ◎消防団に興味がある、入りたいという人は、お住いの地域の消防団員や消防本部消防総務課消防団室までお問い合わせください。



副読本はこちらから
ご覧いただけます⇒



〈副読本(市HP)〉

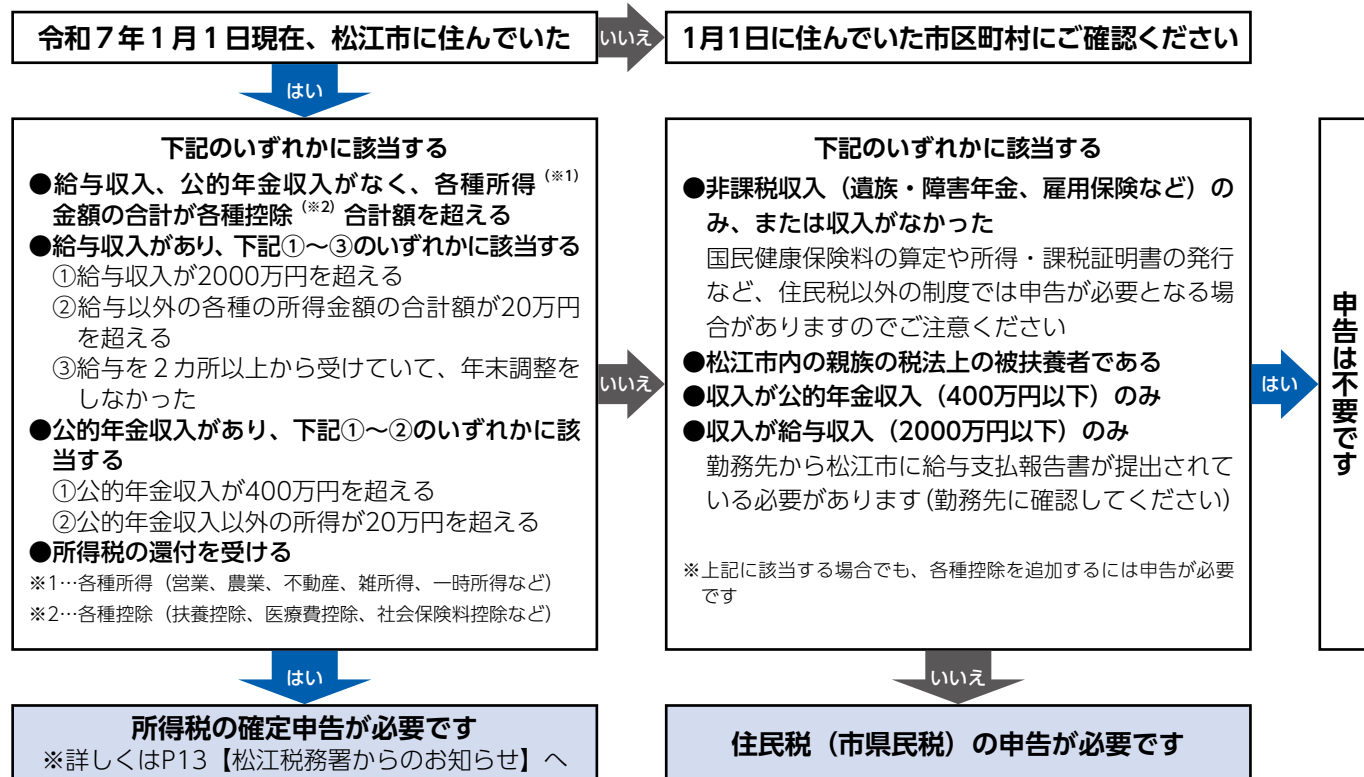
所得の申告をお忘れなく！

市民税課（住民税） ☎55-5151 松江税務署（所得税） ☎21-7711

所得税や住民税（市県民税）は、国や地方自治体が行うさまざまな事業の経費をみんなで負担し合うものです。申告書は**税務署に提出する確定申告書（所得税）**と**市役所に提出する住民税申告書（市県民税）**の2種類があります。必要な書類を準備して、適正な申告をしましょう。

あなたはどの申告が必要？

表は目安としてご利用ください



※個人事業主の皆さんへ

確定申告・住民税申告は、個人事業税の申告を兼ねています。

個人事業税に関して不明な点がありましたら、島根県東部県民センター ☎32-5623へお問い合わせください。

申告に必要なもの

- ☐ 申告者本人のマイナンバーカード
(または通知カードおよび本人確認書類〔運転免許証、保険証などのうち1点])
- ☐ 申告書（1月末ごろに市民税課から郵送された人のみ）
- ☐ 本人名義の預金口座（銀行名・口座番号）の分かるもの（確定申告者のみ）

以下は該当する人のみ

- ☐ 給与や年金の「令和6年分源泉徴収票」（原本）
- ☐ 収支内訳書（営業等・農業・不動産などの収入金額、必要経費などを集計し記載したもの）
- ☐ 国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料などの領収書または証明書
- ☐ 生命保険などの満期金や個人年金などの受取金額と掛金を証明する書類
- ☐ 医療費控除の明細書（医療を受けた人ごと、病院・薬局ごとに集計し記載したもの）、医療費通知など
- ☐ 障害者手帳など（各種手帳または証明書）
- ☐ その他控除の証明（生命保険料・地震保険料控除証明書、寄附金受領証明書など）

申告受付・相談メイン会場

くにびきメッセ

- 受付期間 2月17日（月）～3月17日（月）の平日
日曜開設日：3月2日（日）※くにびきメッセのみ
- 受付時間 9:00～11:00／13:00～16:00

申告方法

▶住民税（市県民税）の申告

前年に申告をした人には市民税課から1月末ごろに案内文書または申告書を郵送します。また、申告書は市ホームページからダウンロードでき、申告会場にも用意しています。

郵送先 〒690-8540 末次町86番地 松江市役所市民税課

持参する場合 上記受付期間中はくにびきメッセまで（受付期間中は、市役所の申告相談は行いません）。その他、支所・公民館でも受付・相談を行います（詳しくは市報1月号10ページをご覧ください）。

※青色申告、損失申告、先物取引に係る雑所得、住宅ローン控除（初年度）の確定申告および分離課税（土地建物・株式などに係る譲渡所得、上場株式などに係る配当所得、退職所得など）の受付はくにびきメッセのみです。



〈市HP〉



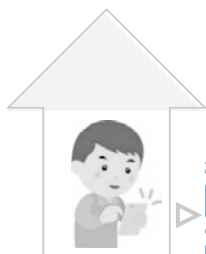
〈市報1月号〉

▶所得税の確定申告【松江税務署からのお知らせ】

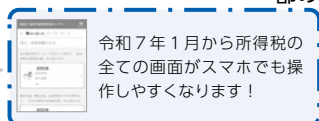
所得税の確定申告は次の手順でお願いします。

STEP1

おうちで作成



- ≫ 画面に沿って入力すれば税金を自動計算
- ≫ マイナポータルと連携すれば、一部の項目が自動入力



令和7年1月から所得税の全ての画面がスマホでも操作しやすくなります！



マイナポータル連携について詳しくはこちら



国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」から作成スタート

作成コーナー



作成コーナー

※ 申告会場においても、ご自身のスマホによる申告書作成を依頼することとなりますので、まずは、ご自宅での申告書など作成にチャレンジ願います。

STEP2

スマホから送信

（PCからも可能）

《次の3つで電子送信が可能》



マイナンバーカード



マイナンバーカード
読取対応のスマホ



マイナポータル
アプリ

マイナンバーカードのパスワード2つが必要です。

カードやアプリがない場合、コンビニ等でプリントの上、ご提出いただくことも可能です。

～困ったときはこちらで確認～

①動画で確認



②AIに質問



税務職員ふたば

確定申告書を出し提出する場合は、郵送または時間外収受箱をご利用ください。

郵送先 〒690-8505 向島町134番10 松江税務署

持参する場合 時間外収受箱（合同庁舎正面入口西側の駐車場横）

申告時の注意

- ・くにびきメッセは住民税（市県民税）申告と確定申告の待機列が異なります。
- ・確定申告会場への入場には入場整理券が必要です。
（入場整理券は、「国税庁LINE公式アカウント」または「当日受付」により取得できます）
- ・入場整理券の配付状況によっては、後日の来場をお願いする場合があります。



〈国税庁LINE〉

4月20日（日）は 松江市長・市議会議員選挙 投票日です



選挙管理委員会事務局 ☎55-5118

4月20日（日）に松江市長・市議会議員選挙を行います（告示日：4月13日）。
詳しくは市報松江3月号で改めてお知らせします。

立候補予定者への説明会の開催

市長選挙および市議選挙の立候補予定者に手続きなどの説明を行います。
予約は不要です。直接会場にお越しください。

選挙区分	日 時	会 場
市 長	3月8日（土） 10:00～	くにびきメッセ601大会議室
市議会議員	3月8日（土） 14:00～	

6 年度 明るい選挙啓発ポスター作品入選者

選挙管理委員会事務局 ☎55-5118

明るい選挙啓発ポスターコンクールは、「明るい（不正のない）選挙」を実現するためのポスターを描くことで、将来の有権者である児童・生徒のみなさんに選挙や政治に関心をもってもらうことを目的に行っています。

今年度は、市内の小学校7校から258点、中学校5校から38点、合計296点の応募がありました。本市選挙管理委員会による審査の結果、入賞者が決定しました。



〈三島 彩心さんの作品〉

松江市明るい選挙推進協議会会長賞（1作品）

三島 彩心さん（松江市立第四中学校3年）

入選（20作品）

佳作（15作品）



すべての入賞者は市ホームページに掲載しています。

HP [松江市ポスターコンクール](#) で検索



野菜・運動はたりていますか？ ～2月は生活習慣病予防月間です～



健康推進課 ☎60-8162

バランス御膳でバランスのよい食事を

1日3食、主食・主菜・副菜がそろった「バランス御膳」になるよう心がけましょう。



減塩を心がけましょう

20歳以上の男女食塩摂取量の目標は7g未満/日です。

(参考：食塩小さじ1杯6g)

野菜摂取量を増やしましょう

1日350gを目標に野菜を摂取しましょう。



小鉢程度の野菜料理
70g×5皿=350g

からだを動かす習慣づくり



日常生活の中で自分に合った体操や運動を取り入れ、からだを動かす習慣をつくりましょう。

体操の動画はこちら→
(松江健康公式チャンネル)



大口市交流事業「ウィンタースクール」

学校教育課（学び推進係） ☎55-5341

市内の小・義務教育学校6年生20人が、12月7・8日の2日間、堀尾吉晴公生誕の地である姉妹都市・愛知県大口市などを訪問しました。

3回目となった今回の訪問は、歴史民俗資料館で大口市や堀尾吉晴公について学んだ後、11月に松江で交流した大口市の6年生10人と再会し、一緒に桜の木の間伐材を使ったキーホルダーづくりなどをしました。

参加した児童は、大口市の歴史ある風情や人の温かさ、松江市と大口市とのつながりなど、さまざまなことを学び、松江のよさを再発見する貴重な機会となりました。



大口市「堀尾跡公園」散策



11月に松江を訪問した児童の皆さんと



国宝犬山城見学（犬山市）

子育て・健康・福祉

子育て

離乳食と歯の教室 2月 【予約・問い合わせ】 こども家庭支援課 子育て保健係 ☎60-8155

教室	内容	とき	備考	翌月予定
もぐもぐ教室 [6～8カ月]	2回食の進め方と 口腔ケアについて	2月17日(月) 10:30～11:30 13:30～14:30	ところ 保健福祉総合センター 要予約 定員 15組 持ち物 母子健康手帳、 バスタオル(計測時に使用)	3月10日(月)
かみかみ教室 [9～11カ月]	3回食の進め方と 口腔ケアについて	2月18日(火) 10:30～11:30 13:30～14:30		3月11日(火)

アプリ「母子もだんだん」から予約できます。
アプリのダウンロードはこちらから。



わいわいサロン(乳幼児健康相談) 2月 【問い合わせ】 こども家庭支援課 子育て保健係 ☎60-8155

日	ところ	日	ところ	時間	内容	持ち物
3日(月)	持田公民館、城西公民館	18日(火)	朝日公民館、忌部公民館	10:00～11:30の間にお越しください。	身体計測、子育て相談	母子健康手帳・ バスタオル(計測時に使用)
4日(火)	鹿島ふれあい館、乃木公民館	20日(木)	八雲どんぐり館			
6日(木)	朝酌公民館、竹矢公民館	21日(金)	法吉公民館			
17日(月)	城東公民館	25日(火)	穴道健康センター			



日程は変更になる場合があります。
市ホームページでご確認ください。
(市HP(わいわいサロン))

あいあい(子育て支援センター)のイベント 【予約・問い合わせ】 あいあい ☎60-8143 ところ 保健福祉総合センター

	とき	予約受付開始日	※各日9:00から受付開始
あいあいばっくす おしゃべりタイム・子育て自主サークルによるお楽しみなど	2月5日(水) 10:00～11:00		予約不要
あいあいのつどい テーマ「ふれあい遊びを楽しもう」	2月10日(月) 2月24日(月・休) 10:30～11:00		予約不要
0歳(第一子)の親子のつどい テーマ「絵本って楽しいな」	2月13日(木) 2月21日(金) 10:00～10:40	2月3日(月) 定員 各25組	Web予約 (市HP(あいあい))
親子ふれあい遊び～お父さんと一緒に遊ぼう～	2月15日(土) 10:30～11:30	2月3日(月) 定員 15組	
助産師さんとお話し会 テーマ「卒乳について」	2月20日(木) 14:30～16:00	2月3日(月) 定員 10組	
子育て学習会 テーマ「どうしてイヤイヤばかり言うの?～親としての心構え～」 講師 臨床心理士 高橋 弥千代 氏	2月27日(木) 10:00～11:30	2月3日(月) 定員 30組	
おもちゃの病院	2月8日(土) 10:00～15:00 ※受付14:00まで		予約不要

相談 【予約・問い合わせ】 こども家庭支援課 家庭支援係 ☎60-8141 ところ 保健福祉総合センター

	とき	内容
子育てお悩み相談	2月5日(水) 9:00～12:00 (要予約)	スタッフ 臨床心理士
	2月19日(水) 9:00～12:00 (予約不要)	
おっぱい相談	2月6日(木) 9:00～12:00	持ち物 母子健康手帳・バスタオルなどおむつ替え用の敷物 スタッフ 助産師 要予約
	2月13日(木)	
	2月20日(木) 13:00～14:30	

事業の開催につきまして、変更する場合があります。市ホームページをご覧ください。

<市内の子育て支援センターについて>

市内には、あいあいの他8カ所の子育て支援センターがあり、親子で遊ぶことができます。

各センターで実施するイベントの日程や土・日・祝日の開放については、市ホームページをご覧ください。



(市HP(子育て支援センター))

相談・教室

	と き	ところ	内 容	問い合わせ
まつえオレンジカフェ	2月19日(水) 13:30～15:00	市総合福祉センター	認知症の人や家族が生活や介護の悩みを相談したり、情報を交換する場 担当 市認知症地域支援推進員 対象 認知症の人や家族、認知症が心配な人、認知症の人や家族の見守りや支援を希望する人など 費用 無料 申込不要	介護保険課 介護予防係 ☎55-5568
本人さんカフェ	2月26日(水) 13:30～14:30	菅田会館	話したい人、のんびり過ごしたい人、お気軽にお越しください。 担当 介護保険課 対象 認知症の人 費用 無料 申込不要	
心の健康相談	2月27日(木) 13:30～16:00 3月12日(水) 13:30～16:00	松江保健所	さまざまな悩みや不調、心の病気に関する相談に応じます。 ※1週間前までに申し込みください。 担当 精神科医師、保健師 要予約	松江保健所 心の健康支援課 ☎23-1316
アルコール相談	3月6日(木) 13:30～17:00	松江保健所	お酒の困りごとに関する相談に応じます。 ※1週間前までに申し込みください。 担当 アルコール専門医療機関相談員、保健師 要予約	
松江認知症の人と家族の会 家族のつどい	2月7日(金) 13:30～15:00	市総合福祉センター	認知症の人また介護者の語らいの場。今月は認知症行方不明者の家族が参加されます。 費用 200円 申込不要	松江認知症家族の会事務局(ケアセンター咲花) ☎27-7530
びふれ版家族教室 家族の輪・学びの場	2月8日(土) 10:00～11:30	ビ・フレンジング	みんな一緒に「親亡き後」を考える 対象 精神疾患のある人やその家族など 費用 無料 要予約	ビ・フレンジング ☎23-4111
自死遺族 分かち合いのつどい	2月8日(土) 14:00～17:00 (受付開始13:30)	いきいきプラザ 島根(東津田町)	痛みを一緒に分かち合い、語り合いませんか。自死遺族だけで運営し、秘密は固く守られます。J 交流会は15:30～で要予約です。 費用 300円(茶菓子、資料代) 申込不要	「しまね分かち合いの会・虹」事務局 ☎090-4692-5960
アクティヴきたほり 家族教室	2月28日(金) 14:00～16:00	アクティヴ きたほり	「私にできること」どんな風に関わっていったらいいんだろう?という思いを聞きながら、皆さまと話をします。 対象 精神疾患のある人の家族 費用 無料 要予約	アクティヴきたほり ☎26-2222

がん検診

健康推進課 ☎60-8174

対象の人には、『令和6年度がん検診等受診券』(はがき)を郵送しています。対象の検診を確認し、受診券を持って受診してください。詳しくは、市報松江6月号とともにお届けした「けんしんのお知らせ」をご覧ください。

★検診は体調が良好な状態で受診しましょう。体調不良時は、回復してから受診してください。

自覚症状のある場合などは、医療機関で受診してください。

※乳がん検診はマンモグラフィ(レントゲン)検査のみとなります。



(市HP(がん検診))

●2月の集団検診実施地区(乳がん検診のみ要予約。申し込み先は下記を参照。)

種 類	実施地区	内 容
乳がん	宍道、乃木、東出雲	検診車を配置して実施します。
子宮がん	東出雲	持ち物 がん検診等受診券、検診料金

●3月実施の乳がん集団検診・胃がん集団検診(土日)の予約受付は2月3日(月)から開始します。

乳がん集団検診

胃がん集団検診(土曜日・日曜日がん集団検診)

日 程	時 間	会 場	定員
3月2日(日)	9:00～11:00 13:00～15:00	いきいきプラザ島根	50人
3月10日(月)	9:00～11:00 13:30～15:30	持田公民館 川津公民館	25人 25人
3月14日(金)	9:00～11:00 13:30～15:30	城北公民館 城西公民館	25人 25人

日 程	時 間	会 場	定員
3月2日(日)	9:00～11:00 13:00～15:00	いきいきプラザ島根	56人

乳がん検診・胃がん検診(土日)の予約申し込み

島根県環境保健公社(☎61-8077)

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日除く)

休日診療

保健衛生課 ☎28-8285

休日救急診療室(松江記念病院内) ☎27-8111 受診を希望する場合は、事前に電話してください。

【診察】日・祝日の9:00～12:00、13:00～17:00 【対象】中学生以上 詳しくはHP「[松江市 休日診療](#)」で検索
 休日歯科応急診療所 改修工事のため、休診中です。休診中に受診・相談が可能な医療機関について、市HPに掲載しています。HP「[松江市 休日歯科](#)」で検索 ☎27-7101(音声案内)

こどもの休日夜間診療

市立病院 ☎60-8000(代表)

【診察】土・日・祝日の10:00～17:00、平日の17:30～21:00 【対象】中学3年生まで
 医療費とは別に選定療養費(初診:7,700円または時間外:5,500円)が必要な場合があります。
 詳しくはHP「[松江市立病院 小児科](#)」で検索

障がいのある人もない人も共に住みよい まちづくり条例 市長表彰

障がい者福祉課 ☎55-5304

障がいのある人への合理的配慮の普及や障がい理解を広げるため、条例に基づき、毎年「障がい者週間」（12月）に市民の模範となる個人・団体を表彰しています。

今年度は、障がいのある人の就労機会の提供に尽力している「まるなか建設株式会社（代表取締役社長 内藤 忠氏）」を表彰しました。同社では、障がいのある人の雇用にあたり専門機関のアドバイスを取り入れ、働きやすい職場環境づくりに配慮されています。また職場見学や実習体験の場の提供など障がいのある人の就労を広げる取り組みに努めておられます。



（写真左）内藤代表取締役社長



出前講座を実施しています

障がいのある人への配慮や、障がい理解などをお話しします。
詳しくは障がい者福祉課まで。

令和6年度上期松江市公営企業の経営状況

公営企業とは、市民の皆さまの日常生活に欠かせないサービスを提供する、地方公共団体が経営する企業で、本市には以下の4企業があります。

各企業の4月1日から9月30日までの収益および事業費などの状況と予算執行状況について公表しています。詳しくは各企業局ホームページをご覧ください。

上下水道局
☎ 55-4888

ガス局
☎ 21-0011

交通局
☎ 60-1111

市立病院
☎ 60-8000(代)



HP 松江市上下水道局
で検索

HP 松江市ガス局
で検索

HP 松江市交通局
で検索

HP 松江市立病院
で検索

7年度 市立図書館雑誌スポンサー

内 市立図書館では、閲覧用雑誌の購入費を負担いただく代わりに、最新号のカバーと書架に広告を掲載することができます。また、希望によりスポンサー名などを館内および図書館HPで公表しています。知名度アップ、地域貢献活動のPRに図書館を利用してみませんか？

対 企業、事業者および団体

問 市立中央図書館事務局 ☎27-3311

HP 松江市立図書館 雑誌スポンサー で検索

災害時外国人サポーター養成研修参加者

内 「災害時外国人サポーター」は、地震などの災害時に外国人住民を支援するボランティアです。研修では外国人が直面する課題や支援方法などを学びます。外国人住民と非常食を食べながら交流します。

時 2月23日(日・祝) 9:30～13:00

所 国際交流会館(西川津町 3405-5)

対 災害時の外国人支援に関心のある人

募 詳細はしまね国際センターHPをご覧ください。

募集締切 2月13日(木)

問 しまね国際センター ☎31-5056



(センターHP)

市立学校保健補助(非常勤)**保健室業務補助**

内 児童生徒の健康診断や保健室の事務補助など

対 養護教諭免許状か看護師免許証を有する人

歯みがき指導

内 市立学校でのブラッシング指導や歯科保健指導

対 歯科衛生士免許証を有する人

問 学校教育課 ☎55-5428

HP 松江市 臨時養護教諭他 で検索

市営バスで行く旅**宿泊コース(1泊2日)**

3/16(日) 発 明石海峡大橋で結ぶ大塚国際美術館と神戸
3/23(日) 発 神戸キリンビール工場見学・京都鉄道博物館と清水寺・金閣寺

日帰りコース

3/30(日) 桜沿線 錦川清流線・とことこトレイン乗車と岩国錦帯橋

ツアー催行状況は交通局HP 最新情報をご確認ください。

問 交通局 ☎60-1113 (平日)

FAX 60-1126

HP 松江市交通局ツアー



(HP 募集ツアー)

情報ひろば

jyohou hiroba

募 集**中海・宍道湖8の字ルートロゴマーク投票**

内 昨年11月に募集した中海・宍道湖8の字ルートのロゴマークをみなさんの投票で決定します。投票した人の中から抽選で10人に圏域の特産品を差し上げます。たくさんの投票をお待ちしています。

投票期間 3月10日(月)まで

投票資格 圏域在住・在勤・在学の人

投票方法 WEB 投票フォームから

問 大橋川治水・国県事業推進課

☎55-5385



(市HP)

「松江市こども計画(案)」へのパブリックコメント

時 1月27日(月)～2月12日(水) (予定)

閲覧場所 市HP、本庁行政資料コーナー、各支所、こども政策課

募 所定の用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX、メールまたは持参で(電話などによる口頭でのご意見は受け付けていません)。

他 いただいたご意見に対して個別の回答はしませんが、検討内容を取りまとめ、市HPで後日公表します(個人情報公表しません)。

問 こども政策課 (〒690-8540 末次町 86 番地)

☎55-5666 **FAX** 55-5562

✉ kodomo@city.matsue.lg.jp

HP 松江市パブコメ で検索

松江歴史館新規ボランティアスタッフ

内 松江歴史館で活動いただくボランティアスタッフを募集しています。新規の人向けの説明会を3月8日(土) 10:00～開催します。

活動内容 展示室での案内・解説、講座やイベントのサポート、環境美化(草取り)など

応募条件 ①18歳以上で「おもてなし」の気持ちで来館者に接していただける人(高校生は除く)

②月1回程度(半日単位)の従事が可能な人

募集締切 3月2日(日)

詳しくはお問い合わせいただくか、当館HPをご覧ください。

問 松江歴史館 ☎32-1607



(松江歴史館HP)

夜間・日曜納税等相談所の開設

内 市税と国民健康保険料の納付相談を受け付けます。
時 2月27日(木)、28日(金) 17:15～20:00
 3月2日(日) 9:00～17:00
所 市役所2階：税務管理課 1階：保険年金課
 (市役所正面玄関および西側入口からご案内します)
問 税務管理課 ☎55-5143 保険年金課 ☎55-5267

国民年金保険料の納付は、口座振替が便利でお得です

内 国民年金保険料は、口座振替を利用すると手間がかからず、納め忘れを防ぐことができます。また、月60円お得な早割や、さらにお得な6カ月・1年・2年前納制度もあります。
申込先 金融機関または年金事務所
必要なもの ①納付書または年金手帳②通帳またはキャッシュカード③金融機関届出印
 ※前納には、次のとおり申込期限があります。
 6カ月前納 (4月～9月分) ⇒ **2月末日**
 (10月～翌年3月分) ⇒ 8月末日
 1年前納 (4月～翌年3月分) ⇒ **2月末日**
 2年前納 (4月～翌々年3月分) ⇒ **2月末日**
 ※口座振替に加えて現金・クレジットカード納付も、割引額の大きな2年前納をご利用いただけます。
問 日本年金機構 松江年金事務所
 ☎23-9540 (代表) ※音声案内②番→②番
 ※お問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

健康・医療

市立病院 7年度人間ドック・脳ドック・健康診断の予約受付を開始します

インターネット受付 2月3日(月) 正午開始
電話受付 2月10日(月) 10:00 開始
 (電話受付時間 平日 10:00～16:00)
 詳しくはHPをご覧ください。
問 市立病院健診センター ☎60-8120
HP 松江市立病院 健診 で検索

2月4日は風しんの日

内 風しんは感染力が強く、妊娠初期の女性がかかると、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障がいが起こる可能性が高まります。妊婦は予防接種ができないため、妊娠前の予防と家族など周囲の人たちの予防が大切です。
 まずは、抗体検査を受け、抗体価(免疫)が十分にあるか確認しましょう。市では、妊娠を希望する女性とその同居者に対して、無料の抗体検査を実施しています。
他 検査を受けられる医療機関など、詳しくは市HPをご覧ください。
問 保健衛生課 ☎28-8285
HP 松江市 風しん で検索

市総合事業訪問型サービスA従事者養成研修

内 訪問型サービスA(身体介護を含まない在宅サービス)に従事する資格が取得できる研修です。
時 ※3日間すべて受講必要
 3月4日(火) 9:00～16:30
 3月5日(水) 9:00～15:20
 3月6日(木) 9:30～16:20
所 市総合福祉センター(千鳥町70)
対 満18歳以上で訪問型サービスAに従事することを検討している人 ※介護福祉士、介護職員初任者研修・実務者研修の修了者は受講の必要はありません。
人 10人(定員になり次第締め切り)
￥ 無料(調理実習の実費負担あり500円程度)
申・問 松江市ボランティアセンター ☎27-8388

ミドル・シニア再就職支援セミナー

内 就職活動の進め方、履歴書などの応募書類の書き方、面接対策など。服装は自由です。
時 2月27日(木) 14:00～16:00
所 県民会館 307 会議室
対 再就職を希望するミドル・シニア層の人
人 15人 **￥** 無料
申 2月20日(木)までに電話・FAX または申込みフォームで。
問 就職サポートセンター島根 ☎61-6111
HP 就職サポートセンター島根 で検索



(センターHP)

求職者のための企業説明会

内 企業のプレゼンテーション(1社3分程度)を聞いた後、企業ブースを訪問し採用担当者に直接求人の詳細を聞くことができます。服装は自由です。
時 2月13日(木) 14:10～16:30
所 くにびきメッセ小ホール **￥** 無料
対 再就職・転職を希望する人
申 2月12日(水)までに申込みフォームまたは電話で。
問 就職サポートセンター島根 ☎61-6111・6117
HP 就職サポートセンター島根 で検索



(申込フォーム)

税金・保険・年金

税の無料相談会の開催

内 2月23日の税理士記念日に併せ、「税の無料相談会」を開催します。税に関することなら何でも税理士がお答えします。※所得税の申告書作成は行いません。
時 2月23日(日・祝) 10:00～16:00(完全予約制)
 ※相談時間は、予約申込期間後に個別にご案内します。
所 松江テルサ4階(JR松江駅前)
申込期間および時間
 2月3日(月)～14日(金)(土日祝日を除く)
 10:00～15:00
申・問 中国税理士会松江支部事務局 ☎27-5820



(防災メール)

ひとり親家庭等高校通学費助成の申請期限は3月末までです

内 市内に住所を有するひとり親家庭などの保護者に対し、児童が高等学校などに通学するための費用の一部を助成しています。

申 郵送または持参で。

申請期限 3月31日(月)(消印有効)

申請先 子育て給付課または各支所市民生活課

問 子育て給付課 ☎55-5942

市総合体育館改修中の臨時休業のお知らせ

内 改修工事に伴い、次の期間は休業します。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

箇所名	休業期間
・メインアリーナ ・会議室	7年8月4日(月)～ 8年8月31日(月)
・サブアリーナ ・多目的ルーム ・トレーニングルーム	8年7月1日(水)～ 8年8月31日(月)

北庭球場と多目的広場は工事期間中も使用できます。

問 総合体育館整備室 ☎55-5479

HP [松江市総合体育館 工事期間] で検索



(市HP)

看護職の就業相談会(移動ナースバンク)

所・時 前日までに予約が必要です。

会場	日時
松江テルサ4階 2月: 研修室2 3月: 小会議室	2月27日(木) 13:30～15:30 3月27日(木) 13:30～15:30

他 上記以外の平日 10:00～16:00 はナースセンターで就業相談を行っています。電話連絡の上お越しください。

申・問 島根県看護協会ナースセンター ☎27-8510

HP [島根県看護協会 お知らせ] で検索

2月定例会日程 議会事務局 ☎55-5432

月日	会議名
2/25(火)	本会議(会期の決定、提案説明)
3/ 3(月)	本会議(一般質問)
3/ 4(火)	本会議(一般質問)
3/ 5(水)	本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
3/ 7(金)	予算委員会(質疑、分科会分担・委託)
3/10(月)	総務委員会・予算委員会総務分科会 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
3/11(火)	総務委員会・予算委員会総務分科会 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会 建設環境委員会現地視察
3/12(水)	経済委員会・予算委員会経済分科会 建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会
3/13(木)	経済委員会・予算委員会経済分科会 建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会
3/17(月)	予算委員会(分科会長報告・質疑、討論、採決)
3/19(水)	本会議(委員長報告・質疑、討論、採決)

お知らせ**「ストーリーテリング」のおはなし会開催のお知らせ**

内 市立図書館所属の語り手ボランティアが昔話などのお話を覚えて語ります。絵本や道具を使わずに、声と言葉でお話を届けます。

時 2月1日(土)、15日(土)、22日(土)

いずれも 10:30～(30分程度)

人 20人程度(先着順)

所 市立中央図書館 2階 おはなしのへや

対 4歳～小学生とその保護者

問 市立中央図書館 ☎27-3220

まつえ SDGs フェスティバル 2025

内 島根スサノオマジックオフィシャルチアグループ「アクア☆マジック」のパフォーマンス、中高生のSDGsの取り組み発表や、不要になったこども用品をこれから必要となるものと交換する「ふくふくこうかんかい」など、身近なSDGsの取り組みに関するブース出展などを行います。詳しくは市HPをご覧ください。

時 2月11日(火・祝) 12:00～16:00

所 松江テルサ 1階テルサホール、アトリウムシャラ

¥ 無料

問 SDGs推進課 ☎55-5025



(市HP)

屋外スピーカーの試験放送を行います

内 全国一斉にJアラート(全国瞬時警報システム)を使った緊急情報の伝達試験を行います。

防災行政無線(屋外スピーカー)、屋内告知端末(お知らせ君)、戸別受信機から「これは、Jアラートのテストです」などの試験放送が流れます。

近くの屋外スピーカーが正常に作動していない場合はご連絡ください。

時 2月12日(水) 11:00ごろ

問 防災危機管理課 ☎55-5174

介護用品(オムツ・パッド)支給事業のご案内

内 重度の在宅高齢者を介護している非課税世帯に対して毎月あらかじめ指定された介護用品(オムツ・パッド)(月6,500円以内)を自宅まで配達します。

対 ①～③のすべてに該当する人

①市内在住の人

②介護保険の要介護認定において要介護4または5と認定された在宅高齢者を介護している同世帯の家族

③申請年度(4月、5月の場合は前年度)の市民税が世帯全員非課税の人

申込は月末締め切りで翌月からの発送になります。

¥ 無料

申 介護保険課(16番窓口)、各支所

問 介護保険課 ☎55-5568

事業者向け情報

事業承継の出張相談窓口

内 事業承継にお悩みの企業経営者の皆さまに向けた「島根県事業承継・引継ぎ支援センター」の出張相談です。専門スタッフが皆さまと一緒に円滑に事業承継ができるようお手伝いします。

時 2月21日(金) ※毎月1回

① 10:00～11:30 ② 13:00～14:30 ③ 14:30～16:00

所 市役所第4別館 3階相談室

申 事前予約制

￥ 無料

問 商工企画課 ☎55-5208

事業承継・後継者育成セミナー

内 現場を熟知した専門家や、実際に事業承継を実現された事業所からの事例紹介などを行います。

- ・講演（現場から見た「成功、失敗の分岐点」）
- ・トークセッション

時 2月13日(木) 18:00～20:00

所 松江商工会議所

人 50人

対 市内の中小・小規模事業者

￥ 無料

申 2月6日(木) までにメールまたはFAXで。

問 連携協議会事務局（松江商工会議所）

☎32-0505 FAX 32-9471

☐ machidukuri@matsue.jp

消費者教育ミニコーナー

消費・生活相談室 ☎55-5148

STOP！ カスタマーハラスメント

昨今、社会的な問題となっている「カスタマーハラスメント」。厚生労働省が5年度に企業に実施した調査によると、カスタマーハラスメント被害が多く発生していることが判明しています。消費者としてサービスを受ける側も、サービスをする側もともに気持ちよく過ごせる社会になるように、気をつけて行動しましょう。

●カスタマーハラスメントの例

- ・過大な要求や不当な言いがかりなど、主張内容などに問題があるもの
- ・主張する内容には正当性があるが、暴力や暴言など、主張方法に問題があるものが考えられます。

暴力行為を始め、中には犯罪行為に当たる可能性のあるものも含まれます。

●意見を伝える際のポイント

意見がきちんと相手に伝わるように、事業者・従業員に意見を伝える際には、以下の点を意識してみてください。

①ひと呼吸、置きましょう！

怒りに任せた発言は逆効果。ひと呼吸おいて冷静に。従業員も同じ「人」として、お互いに尊重し合うことが大切です。

②言いたいこと、要求したいことを明確に、そして理由を丁寧に伝えましょう！

返品したいのか、解約したいのか、またその理由を明確に、丁寧に伝えることが重要です。

③事業者の説明も聞きましょう！

上手なコミュニケーションが解決への糸口に。一方的に主張するだけでなく、事業者の説明も聞きましょう。

（厚生労働省 HP、消費者庁 HP の記事を抜粋）

困ったときは、消費者ホットライン「188」番や警察相談専用電話「# 9110」番へご連絡ください。

***消費者ホットライン「188（いやや!）」番**

お住いの地域の消費生活センターなどをご案内する全国共通の3桁の電話番号です。

相談

人権相談所

内 秘密は厳守しますので、日常生活での悩みや困りごとなどお気軽にご相談ください。

特設人権相談所（無料） いずれも 13:30～16:00

所 2月6日(木) 八束公民館

2月20日(木) 古江公民館

3月6日(木) 忌部公民館

問 松江人権擁護委員協議会 ☎32-4260

常設人権相談所（無料）

相談員：人権擁護委員や法務局職員

時 毎週月曜日～金曜日（※祝日を除く 8:30～17:15）

所・問 松江地方法務局人権擁護課（母衣町50）

☎ 32-4260

2月の市民相談（無料）

会場 消費・生活相談室（別館1階） ☎55-5148

1回30分とします。（登記相談のみ45分です）

市在住または、市内へ通学、通勤している人が対象です（※1）。

法律相談（※2）、登記相談は電話で予約してください。

相談名	相談日・時間
くらしの相談・消費生活相談	毎週月～金曜日（※3） 9:00～16:00
法律相談（予約制）	4日、18日、25日（火） 13:15～16:15
行政相談	12日、26日（水） 13:00～16:00
登記相談（予約制）	6日、20日（木） 13:00～16:00
人権相談	5日、19日（水） 13:30～16:00
行政書士相談	27日（木） 13:00～16:00
労働・社会保険相談	21日（金） 13:30～16:00
暴力団に関する相談	14日（金） 13:30～16:00

（※1）事業者からの相談は対象外です。

（※2）1人あたり1カ年度（4月から翌年3月まで）につき1回です。

（※3）祝日・年末年始は除きます。



テレビ広報番組「市民のみなさんこんにちは」（毎月第1木曜日）
「だんだん情報」（毎月第2木曜日・第3木曜日）マールで放送

講座・教室				
名 称	時 所	内 容 な ど	参加料 申し込み	問い合わせ 申し込み
2月の天文教室	2月5日(水) 20:00～21:00 市役所第4別館屋上	天体望遠鏡を使って「火星」、「木星」、「おおぐま座の銀河M81・M82」を観察します。 ※悪天候の場合は室内で星空解説を行います。 【次回予定】3月5日(水)	無料 不要	 〈市HP〉 生涯学習課 ☎55-5288
『松江ドイツ文化講座』	2月16日(日) 10:00～12:00 菅田会館 (菅田町21-2)	ドイツ料理(マールケーキ、赤レンズマメのシチュー)を作って食べながら、ドイツの暮らし・文化や松江とドイツの友好について話します。 【講師】アーニャさん、ステファニーさん 【定員】20人(定員に達し次第締め切り)	1,000円/人 高校生以下無料 要	NPO法人エスペランサ ☎090-9733-0910 (江角)
海外文化講座 「フランス人ってどんな音楽を聴いている？」	2月22日(土) 10:00～11:30 国際交流会館 (西川津町)	フランス人なら誰でもシャンソンを聴いていると思いますか？実はそうではありません。今のフランス人が聴いている音楽を通じて、フランスの文化や歴史に触れ、また、歌詞からフランス語を楽しみながら学びましょう。 【講師】市国際交流員 ジュール・クスモン 【対象】高校生以上 【定員】20人(定員に達し次第締め切り)	無料 要 2月3日(月)から 右のQRコード または電話で。	 〈しまね電子申請サービス〉 国際観光課 ☎55-5175
松江市民公開講座 ～腎臓を大切に～ 第7回世界腎臓デー／ 6年度 生活習慣病予防講演会	2月23日(日・祝) 13:10～15:20 市立病院 がんセンター 3階 講堂	腎臓を守る薬や健康食品を使用するときの注意点、飲み合わせなどの紹介をします。 【対象】慢性腎臓病に興味のある人、生活習慣が心配な人など 【講演】 ①「腎臓を守り透析を防ぐ！」 講師:松江赤十字病院 糖尿病・内分泌内科 部長 垣羽寿昭先生 ②「健康食品との付き合い方」 講師:さくら薬局東出雲店 薬剤師 秦 浩司 先生 ③「食事で腎臓を守るために」 講師:松江赤十字病院 栄養課主任 管理栄養士 乙社あかり 先生 【定員】150人	無料 不要	健康推進課 ☎60-8174
プリエール 市民企画講座 3.8国際女性デーの集い 「女性の真の自立をめざして」	3月1日(土) 14:00～16:00 市民活動センター (STIC) 2階 201・202研修室	賃金、年金、結婚、出産、子育て、介護など、各ライフステージにおける不平等を乗り越えるために、一緒に考えましょう。 【講師】全労連副議長 高木りつさん 【定員】50人 【託児】1歳以上就学前児、無料、先着5人、2月21日(金)までに男女共同参画センター(☎32-1190)へお申し込みください。	無料 不要	島根県母親大会連絡会 ☎090-7503-5561

★市立図書館 移動図書館車(本のかげはし『だんだん号』)巡回日程(2月) 市立中央図書館 ☎27-3220

巡回施設	日	曜日	巡回時間	巡回施設	日	曜日	巡回時間
美保関公民館	3日	月	15:00～15:30	旧 日吉ふれあい会館	7日	金	15:00～15:30
	17日	月	15:00～15:30		21日	金	15:50～16:20
美保関子育て支援 センター	3日	月	10:30～11:00	大野公民館	10日	月	14:40～15:10
	17日	月	10:30～11:00	秋鹿公民館	10日	月	15:30～16:00
本庄公民館	5日	水	11:00～11:40	旧 恵曇交流館	12日	水	11:00～11:40
	19日	水	11:00～11:40		26日	水	11:00～11:40
八束公民館	5日	水	14:00～14:40	鹿島公民館	12日	水	14:10～14:50
	19日	水	14:00～14:40		26日	水	14:10～14:50
たまゆつどいの広場	6日	木	9:50～10:30	きまち来楽館	13日	木	9:50～10:30
	20日	木	9:50～10:30		27日	木	14:10～14:50
忌部公民館	6日	木	13:50～14:30	宍道公民館 (宍道子育て支援センター)	13日	木	10:50～11:40
	20日	木	13:50～14:30		27日	木	10:50～11:40
玉湯公民館	6日	木	14:50～15:30	鹿島ふれあい館	14日	金	14:00～14:40
	20日	木	14:50～15:30		28日	金	14:00～14:40
やくも子育て支援 センター	7日	金	10:50～11:30	旧 御津交流館	14日	金	15:00～15:30
	21日	金	10:50～11:30		28日	金	15:00～15:30
八雲公民館	7日	金	14:10～14:50				
	21日	金	14:10～14:50				

2月14日(金)～25日(火)**松江市・銀川市友好都市提携20周年記念写真展**

国際観光課 ☎55-5175

内容 松江市と中国・銀川市は、平成16年9月に友好都市提携を行い、今年度20周年を迎えました。これを記念して、これまでの交流の様子や銀川市の写真を展示します。

ところ 松江テルサ1階 アトリウムシャラ **料金** 無料

3月2日(日) 13:00～15:00**田和山ひなまつり**

埋蔵文化財調査課 ☎55-5284

内容 田和山の写真や出土品（レプリカ）の展示、折り紙でひな人形づくり、弓矢遊びなど（主催：田和山サポートクラブ）。

ところ 田和山史跡公園 田和山館（乃白町 32-3）

料金 無料 **申し込み** 不要

出雲玉作資料館休館日：毎週月曜日
☎・FAX 62-1040**ロビー展 湯町保育園作品展**

とき 2月4日(火)～28日(金)

ところ ロビー **料金** 無料

市民活動センター STIC☎32-0800
✉info@matsue-stic.net**STIC しらかた楽市×まつえ市民活動フェスタ 2025**

内容 手作り雑貨や生産品の販売などのブースが並びます。あわせて、まつえ市民活動支援協議会登録団体によるステージ発表や展示などを行います。

とき 2月24日(月・休) 10:00～14:00

ところ 1階市民交流広場ほか

出雲かんべの里休館日：毎週火曜日
☎28-0040・FAX28-0049
✉info@kanbenosato.com

二十四節気暦（立春スタート）が今年も出来上がりました！お早めにお求めください。

すずめの市

内容 地元野菜、大庭空山有機茶（宝箱）、焼菓子工房 MIKAN、天然酵母パン（みずべのるてん）、美保関の魚（東商店）、スイートポテトほか（野の花食堂）、焙煎珈琲（アロワナ珈琲）、恒例！蚤の市、フリーマーケット多数

とき 2月16日(日) 10:00～12:00

ところ 工芸館前広場

旧暦の七草を楽しむ会

内容 七草を近くに摘みに行き、かまどで七草粥を炊いて食べます。春はすぐそこに！

とき 2月16日(日) 10:00～12:00 **ところ** 民話館

料金 300円 **定員** 20人

申し込み 電話で（民話館 ☎28-0041）



<かんべの里HP>

**2月1日(土)～3月31日(月)****松江市民限定企画****小泉八雲記念館無料入館**小泉八雲記念館 ☎21-2147
✉yakumo-k@web-sanin.co.jp

内容 今秋から始まる NHK 連続テレビ小説「ばけばけ」の主人公のモデルで、八雲の妻「小泉セツ」の企画展を開催中。2月はセツの誕生日と命日があることから、2～3月の2カ月間、市民は無料で入館できます。

申し込み 不要

その他 入館の際、市民であることを申し出の上、住所確認ができるもの（免許証など）をご提示ください。

※ 3月6日(木)は休館

※ 小泉八雲旧居は有料

2月は
セツ月間！

©soh

2月9日(日) 14:00～**トークライブ「くるま座」第55回**

ラフカディオ・ハーンのみた『古事記』の異界
～黄泉の国と根の堅洲国～

松江観光協会 ☎27-5843

内容 ハーンを日本へ誘った『古事記』。ハーンの著作の中から、特に『古事記』に登場する異世界に触れた部分を拾いあげ、古事記の神話も紹介しながら、ハーンの受け止め方から見てくるものを探ります。

ゲスト 金沢 英之氏（北海道大学大学院文学研究院教授）

ところ 松江歴史館 歴史の指南所

定員 80人（要予約）

料金 2,000円 **申し込み** ホームページで



<松江観光協会HP>

2月22日(土) 13:30～15:30**宍道化石シンポジウム**

モニュメントミュージアム来待ストーン ☎66-6050

内容 昨年新種として発表された深海魚「シンジウキエソ」について、発見者である島根大学名誉教授 野村律夫氏、調査された北九州市立自然史・歴史博物館名誉館員 数本美孝氏に話をさせていただきます。

ところ 来待ストーン ミュージアム **料金** 無料

定員 なし **申し込み** 電話で（締め切り 2月17日(月)）

松江テルサ

(松江勤労者総合福祉センター) ☎31-5550

第143回さんびるシアター

「お母さんが一緒」(106分)

内容 親孝行と称して温泉旅行にやってきた三姉妹。楽しいはずの旅行は壮絶な姉妹喧嘩に発展し…笑って泣けるホームドラマの幕が開く。

出演 江口のりこ、内田 慈、古川 琴音ほか

とき 2月22日(土)

①10:00 ②14:00 (自由席・入替制)

ところ 7階 ドームシアター

料金 一般・当日券…1,200円

(前売り券1,000円)

高校生以下…500円(当日券共)

その他 2階事務局、ホームページにて発売



<松江テルサHP>

中村元記念館

☎76-9593・FAX76-9693

✉ info@nakamura-hajime-memorialhall.or.jp

3月特別講座

「釈尊の初めての教えと有力な仏弟子・在家信者の誕生」

内容 ゴータマ・シッダッタ王子の初めての説法の内容に注目し、仏伝を読む面白さを味わいます。2日連続講座。

講師 丸井 浩氏(東京大学名誉教授)

とき 3月6日(木)12:30~15:50

7日(金)10:30~15:00

料金 8,000円

申し込み 電話、FAX、メールで(締め切り3月1日(土))

詳細は中村元記念館ブログをご覧ください。



<中村元記念館ブログ>

さんびる文化センター プラバホール

☎27-6400

プラバ・ホワイエ ミニコンサート vol.3

内容 寒さや和らぐような屋下がりのひと時に。華やか弦楽トリオのおしゃべりコンサート♪

出演 Trio Belle

(ヴァイオリン 原 夏希・西原 麻衣子

ヴィオラ 佐藤 美和子)

とき 2月13日(木) 15:00~15:40

(開場14:30)

ところ ホワイエ **料金** 無料



<プラバホールHP>

N響メンバーによるゲートウェイ・ゾリステン

~Cocomi&福盛進也を迎えて~

内容 NHK交響楽団メンバーの名手たちがクラシックや映画音楽などの名曲を力演。フルート奏者Cocomi、ジャズドラマー福盛進也とのコラボも必聴!

とき 2月15日(土) 開演 14:00 (開場 13:15)

ところ 大ホール

料金 全席指定 一般 5,000円

さんびるシート(高校生以下) 2,500円

※当日券それぞれ+500円

各公演の詳細はホームページをご覧ください。

八雲立つ風土記の丘

休館日：毎週火曜日

(祝日の場合は翌日)

☎23-2485・FAX23-2429

第8回ガイド養成講座

「道楽の考古学—レーザー計測データを活用した古墳の探索—」

講師 松本 岩雄氏(本庄考古学研究室)

とき 2月15日(土) 14:00~16:00

ところ ガイダンス棟 **料金** 200円

定員 60人 **申し込み** 不要

よみがえった古代のゲーム、かりうちで遊ぼう!

内容 古代のボードゲームを復元したかりうちを、奈良文化財研究所職員によるレクチャーを受けた後、体験します。

とき 2月24日(月・休) 13:30~15:30

ところ ガイダンス棟 **料金** 100円

定員 16人(先着順) **申し込み** 電話、FAXで

松江歴史館

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

開館時間 9:00~17:00 ☎32-1607

館蔵品展 展示室内

松江藩を支えた家老 大橋茂右衛門

とき 3月30日(日)まで

料金 高校生以上300円、小・中学生100円

●館蔵品展記念講演会

筆頭家老 大橋家の人々

とき 3月1日(土) 14:00~15:30

講師 藤岡 大拙(当館名誉館長)

ところ 歴史の指南所 **料金** 無料

定員 60人(先着順) **申し込み** 電話で

●館蔵品展関連イベント

大橋家伝来の茶室でお茶会

とき 2月16日(日) 10:00~15:00(1回30分程度)

ところ 伝利休茶室 **料金** 1,500円

申し込み 電話で(予約優先)

甲冑着付け体験

とき 2月23日(日・祝) 10:00~16:00

料金 無料(館蔵品展観覧券または年間パスポートが必要) **申し込み** 不要

松江おもしろ談義

列士録を読む—大橋茂右衛門の与カー

とき 2月16日(日) 14:00~15:00

講師 新庄 正典(当館主任学芸員)

ところ 歴史の指南所 **料金** 無料

定員 60人(先着順) **申し込み** 電話で

イベント

花もちづくり

とき 3月1日(土) 10:00~12:00

ところ 復原長屋

定員 親子6組(1組4人まで、要申し込み)

料金 1組1,000円 **申し込み** 電話で



<松江歴史館HP>

原子力広報 松江市

発行日:令和7年2月1日

令和6年度原子力防災訓練を実施しました

原子力防災訓練とは

本市では、島根原子力発電所での原子力災害の発生に備え、地域防災計画や原子力災害広域避難計画を策定しています。地域防災計画では、国・県・中国電力(株)などの関係機関と連携して、災害対策本部の設置運営、住民への広報、住民の避難などの訓練を定期的の実施するよう定めています。

今年度は、地域住民の防災意識の向上や広域避難の理解促進を目的として訓練を行いました。

今後も訓練を通じて、課題や改善点を洗い出すことによって、計画の実効性を高めていきます。

主な訓練概要

地区住民の広域避難訓練〈令和6年11月16日〉

PAZ(原子力発電所からおおむね5km圏内)を含む地区である鹿島地区、生馬地区、古江地区および島根地区において、広域避難計画で定めた避難先自治体(鹿島・生馬・古江地区→大田市、島根地区→奥出雲町)への自家用車またはバスによる避難訓練を行い、広域避難計画、受入マニュアルに定められた手順などを確認しました。

- ①自家用車による避難訓練参加者は、自宅からパンフレットなどを確認しながら避難を開始しました。なお、今年度の訓練は、令和6年能登半島地震時の道路寸断を踏まえ、複数の通行不能箇所を設定し、一部車両において迂回路での避難を実施しました。
- ②バスによる避難訓練参加者は、各地区のバス避難の集合場所となる「一時集結所」において、安定ヨウ素剤の配布や乗車受付などを行い、避難を開始しました。
- ③生馬・古江・島根地区のバス避難者(地区住民のうち、UPZ(原子力発電所からおおむね5～30km圏内)住民乗車)は避難の途中で「避難退域時検査」(放射性物質による汚染状況の確認)を行いました。
- ④避難者は避難先自治体の避難の目的地となる「避難経由所」で避難先自治体職員の誘導を受け、避難所へ自家用車・バスにより移動しました。
- ⑤避難所では、避難所生活におけるルールを定める訓練や、避難者が簡易テントやベッドを組み立てる避難所設営訓練などを行いました



▲一時集結所運営



▲避難経由所運営



▲物資配給訓練(炊き出し)



▲避難所設営訓練



▲避難所運営協議



▲協議結果発表

PAZ内学校などの緊急退避訓練〈令和6年10月19日〉

PAZの全幼稚園、小学校、中学校(7園・校)、保護者および防災関係機関の協力のもと、緊急退避所(松江市総合体育館)への退避訓練を行いました。

原子力災害広域避難計画では、島根原子力発電所で事故が発生した場合、PAZ区域の学校など(保育所、幼稚園、小学校、中学校など)は、事故発生初期の段階(警戒事態)で保護者に子どもを迎えに来ていただくこととしています。その後、事故が拡大した場合(施設敷地緊急事態)には、その時点で学校などに残っている子どもを行政が用意したバスで緊急退避所に退避させ、保護者は避難準備を整えたうえで緊急退避所に子どもを迎えに来ていただくこととしています。

今回の訓練では、事故発生初期の段階を想定した学校での保護者への引渡し、事故が拡大した場合を想定した学校・幼稚園からのバスによる緊急退避所への退避、緊急退避所での保護者への引渡し訓練を行いました。



▲学校での引渡しの様子



▲学校での引渡しの様子



▲学校からの緊急退避の様子



▲緊急退避所へのバス到着の様子



▲緊急退避所で子どもたちが待機する様子



▲緊急退避所での引渡しの様子

市の原子力に関する取り組み、広域避難計画、地区ごとの避難計画
パンフレットなどについては、市のホームページに掲載しています。
出前講座などの申し込み ⇨ 松江市防災部原子力安全対策課 ☎55-5616



<市ホームページ>

初心者向け バードウォッチング

日時 2月15日(土) 9:00～11:00
(予備日:2月22日(土))

場所 中海振興多目的施設(なかうみスカイポート)

定員 20人程度 申込多数の場合は抽選

参加費 無料 **服装** 屋外で散歩できる服装、履き慣れた靴

持ち物 雨具、防寒着、双眼鏡(双眼鏡のみ無料貸出あり)

共催 日本野鳥の会島根県支部

お問い合わせ／地域政策室 ☎55-5058

詳細・申込はこちら

陶と漆二人展

～松江の工芸作家二人による工芸品の展示販売会～

入場料 無料

日時 2/21(金)～2/27(木)

場所 カラコロ工房 地下ギャラリー2

出展者 雲舟窯 内田和秀／漆芸作家 高橋香葉

同時開催 〈陶・漆〉酒器に触れ酔う 松江地酒の宴 **予約制**
～二人の作家の作品を実際に使い、地酒とおつまみを愉しむ会～

日時 2/21(金)・2/22(土) 両日とも 1部▶18:00～19:30 2部▶20:00～21:30

場所 カラコロ工房 DARUMA

お問い合わせ／一般社団法人Expe(カラコロ工房) ☎20-7000

詳細はこちら

〈カラコロ工房HP〉

令和7年 松江伝統芸能祭

松江で受け継がれている伝統芸能が一挙集結！

日時 3月2日(日) 13:00～

場所 さんびる文化センター プラバホール

チケット販売・その他詳細は市ホームページをご覧ください。

〈市HP〉

お問い合わせ／松江伝統芸能祭実行委員会事務局(文化振興課内) ☎55-5517

人口	194,313人	前月比	- 85人
世帯数	91,956世帯	前月比	- 1世帯
男	93,533人	前月比	- 18人
女	100,780人	前月比	- 67人

※人口推移及び出生数はR6.12.31現在の集計数値です。

松江市公式SNSでは市からのお知らせなどをお伝えしています。